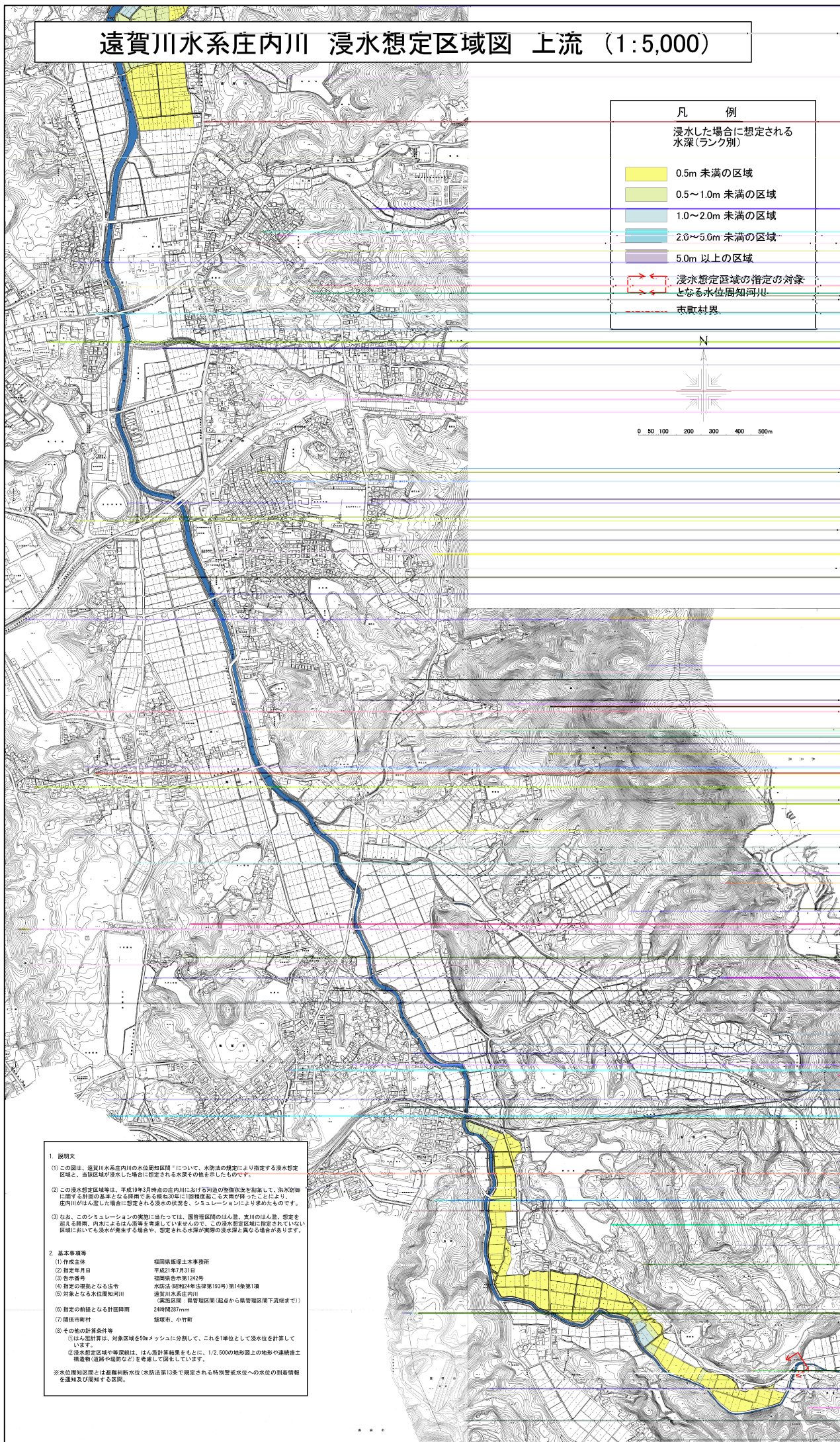


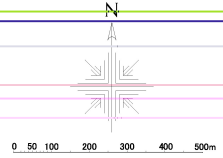
遠賀川水系庄内川 浸水想定区域図 上流 (1:5,000)



凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

	0.5m 未満の区域
	0.5~1.0m 未満の区域
	1.0~2.0m 未満の区域
	2.0~5.0m 未満の区域
	5.0m 以上の区域
	浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
	市町村界



1. 説明文

(1) この図は、遠賀川水系庄内川の水位周知区域「について、水防法の規定により指定する浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他の地を示したものです。

(2) この浸水想定区域等は、平成18年3月時点の庄内川における河道の整備状況を調査して、洪水の際に想定される氾濫の発生となる河段である河段の範囲に図示されたことにより、庄内川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

(3) なお、このシミュレーションの算出にあたっては、国管理区間のはん港、支川のはん港、都定を越える降雨、内水によるはん港等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	福岡県建設土木事務所
(2) 指定年月日	平成27年3月31日
(3) 告示番号	福岡県告示第1242号
(4) 指定の根拠となる法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
(5) 対象となる水位周知河川	遠賀川水系庄内川 [実況区間：県管理区間(起点から県管理区間下流端まで)]
(6) 指定の精度となる計画降雨	24時間287mm
(7) 関係市町村	姫塚市、小竹町
(8) その他の計算条件等	①はん港計算は、対象区域を50mメッシュに分割して、これを1単位として浸水高を計算しています。 ②浸水想定区域や等深線は、はん港計算結果をもとに、1/2,500の地形図上の地形や連続性土積造物(道路や堤防など)を考慮して図化しています。

※水位周知区域とは避難判断水位(水防法第13条で規定される特別警戒水位への水位の到達情報を通知及び周知する区間。